

常総市 文書復旧ニュース 第4号

本誌は、平成27年9月関東・東北豪雨により被災した常総市公文書の復旧活動に係る進捗状況等について、御支援いただいた方々にお伝えるために作成しています。

常総市公文書復旧活動へこれまでに延べ700名を超えるボランティアの方に参加いただくと同時に、多くの機関・個人の方々から資機材をお送りいただきました。また、茨城県（教育委員会文化課、歴史館）、独立行政法人国立文化財機構、大学共同利用法人人間文化研究機構国文学研究資料館、茨城文化財・歴史資料救済・保全ネットワーク、全国歴史資料保存利用機関連絡協議会、国立公文書館等から御指導・御助言・御支援をいただきました。この場を借りてお礼申し上げます。

「公文書復旧活動の歩み」展を開催

被災した公文書が復旧活動によって再生されるまでの活動を広く市民の方々に知っていただくために、パネル展「水害からの復興の歩み」を下記のとおり開催します。

場所 常総市役所構内 議会棟1階

日時 6月6日(月)から17日(金)まで
午前9時～午後4時

内容 写真による作業工程の紹介、
被災文書・修復文書の展示

なお、11日(土)、12日(日)には、修復作業現場の見学会も実施します。随時、係員にお申し出ください。

今後の予定

行政文書目録に登録されていた文書の乾燥、開頁作業が進み、被災前秩序への復帰が終了しました。

今後は、目録未登載の文書のカビ除去を中心とし、ドライクリーニングや洗浄作業も適宜行い、被災前秩序への復帰を進める予定です。被災後、1年を迎える9月を目途に、被災前の利便性を取り戻せるように作業を行っていきます。

体験なされたい作業がありましたら、お気軽に御連絡ください。

現在の作業現場の様子

劣化の進行を止めるために進めてきた乾燥作業が終了しました。そこで、今まで第一庁舎3階を中心に行っていた活動を、各階でその機能を分化するよう整備を進めています。

1階は、未被災永年保存文書の保管及び洗浄作業場、2階は、行政資料目録掲載文書の保管及びクリーニング作業場、3階は、被災永年保存文書保管場として利用していきます。

目録未登載の文書



被災文書については、既に書庫からの取り出し番号順に並び変えて配置をし、各フロアへの移動を終えました。各課の行政機能が戻り、過去の記録へのアクセスが求められるようになってきました。問合せのあった文書は、短時間で検索できるようになりましたが、今後は、被災前の利便性を1日も早く取り戻せるように作業を進めてまいります。



3階の状況



未被災の文書



ボランティアの御支援を随時受け付けております。
また、作業の見学や視察も歓迎いたします。
作業日時 平日・毎月第1土曜日 午前9時～午後4時
問い合わせ先 hosei@city.joso.lg.jp

編集・発行 平成28年6月3日
茨城県常総市水海道諏訪町3222番地3
常総市役所 総務部 総務課